

長野県駒ヶ根市 命を支える絆 ～駒ヶ根市×企業×ネパールの共創プロジェクト～



長野県駒ヶ根市

駒ヶ根青年海外協力隊訓練所

昭和54年 駒ヶ根青年海外協力隊訓練所 開所 (1979)

- ・長野県駒ヶ根市と福島県二本松市の2カ所のみ
- ・現地での活動に必要な語学や知識を学ぶ
- ・訓練期間は約2カ月強（現在は73日間）



地域資源・地域特性として
訓練所を活かしたまちづくり



長野県駒ヶ根市 命を支える絆 ～駒ヶ根市×企業×ネパールの共創プロジェクト～

2001年 ポカラ市と駒ヶ根市 国際協力友好都市締結



ネパール交流市民の会



ネパール国との交流を一層推進し、地域住民の国際感覚の育成およびボランティア意識の高揚を図り、国際化の時代に対応した人づくり、地域づくりに資するための活動を行うことを目的とする。（会の規約より）

- ・ポカラ市との交流を市民が中心になって行っていくため協定締結前の1999年から活動がスタート

● 母子保健プロジェクト ● 民際交流 など

長野県駒ヶ根市 命を支える絆 ～駒ヶ根市×企業×ネパールの共創プロジェクト～

駒ヶ根市の取り組み

- 駒ヶ根市第5次総合計画（令和4年度～）
「国際理解・国際協力団体の活動支援」



駒ヶ根フォーラム

国際協力事業をテーマに
市内外の多様な有識者や
実践者が議論を深める



万博国際交流プログラム

文化交流会やネパール語
講座、万博会場訪問事業
など



中学生ネパール派遣

ホームステイや現地の学
校との交流、協力隊の活
動視察などを行う



長野県駒ヶ根市 命を支える絆 ～駒ヶ根市×企業×ネパールの共創プロジェクト～

ネパール交流市民の会
(市民団体)と協働で取り組む
ネパールでの母子保健事業

2008年
母子保健プロジェクト開始

ネパール交流市民の会から
救急車や医療機材を寄付 →



2013年母子友好病院を開院
外務省 草の根人間の安全保障無償資金による支援



2015年～2025年 JICA草の根技術協力事業・
自治体国際化協力促進事業



長野県駒ヶ根市 命を支える絆 ～駒ヶ根市×企業×ネパールの共創プロジェクト～

ネパールでの母子保健事業

母乳育児のための乳房ケア

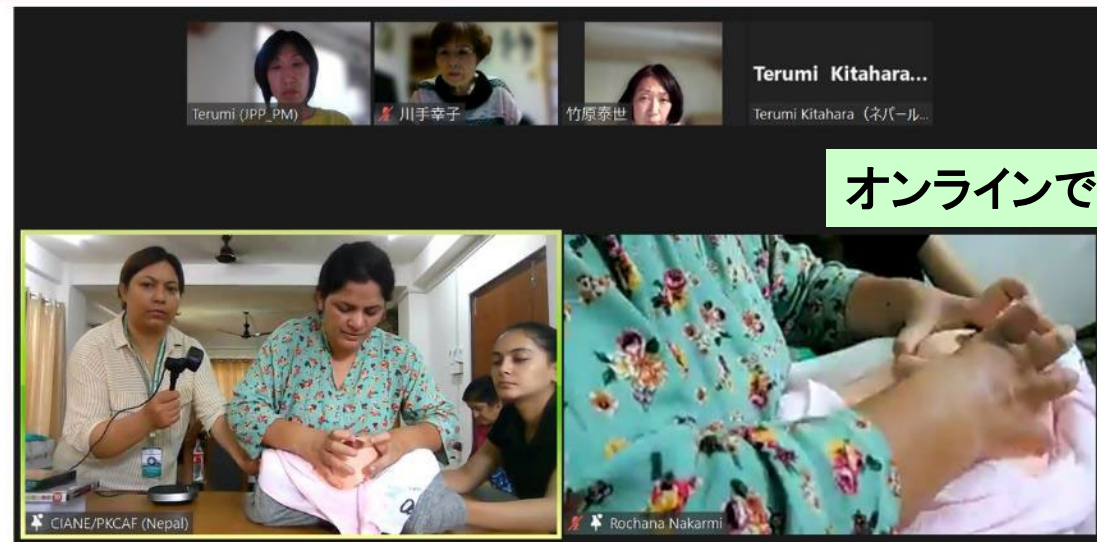
2016年から、駒ヶ根市の川手幸子助産師による川手式乳房マッサージ(KBM)を取り入れ、ポカラで、駒ヶ根で、オンラインで常時トレーニングを開催



ポカラで



駒ヶ根で



オンラインで

ネパールでの
母子保健事業

母子友好病院に母乳外来を開設(ネパール初!?)

- ・ 退院後も、授乳に困ったお母さんがいつでも相談できる場
- ・ 経験ある看護師たちが専属スタッフとして常駐



ネパールでの母子保健事業

日々届く喜びの声

- 産後のお母さん

「上の子の時に乳腺炎で母乳育児を断念した辛い経験がありましたが、今回は乳房ケアを受けて母乳で育てられるのが本当に嬉しい」

「初めての子で、うまく母乳をあげられるかすごく心配だったけれど、看護師さんが丁寧に教えてくれたおかげで不安がなくなった」

- 乳房ケア外来スタッフ

「母親たちの笑顔を見ると、自分の仕事に本当に役に立っていると感じる」



ステップアップ

さらに多くの母子にサービスを広げるチャンス到来！

乳房ケア：州レベルのプロジェクトへ

今後3年間で州内11病院へのトレーニングと母乳外来設置計画



ステップアップ
しかし…

直面している課題

JICA草の根技術
協力事業終了！
2025年6月

ガンダキ州公式乳房ケアトレーニング

母子友好病院・母乳外来

- ・ このままではプロジェクト終了後、講師をできる人材がいなくなる
- ・ 新しい講師を養成できるコースがない
- ・ 運営方法が未知
- ・ 配置スタッフが足りない
- ・ アドバンスレベルの施術者がいない

技術支援について強い要請

ステップアップ

花は咲いた！

後は自走の仕組みづくり！

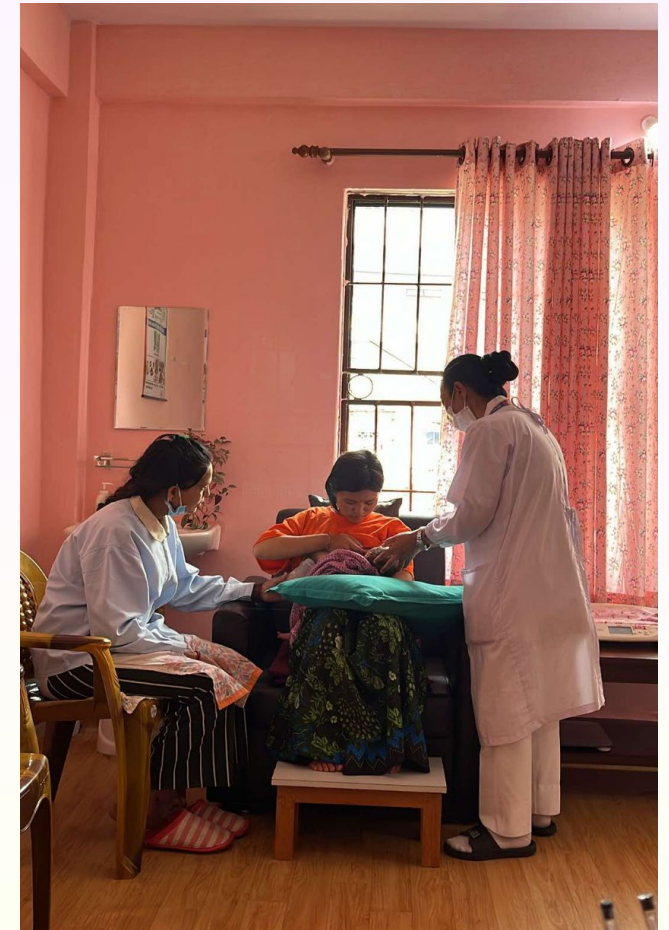
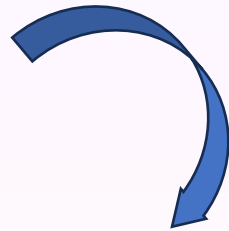
今こそ続けるとき！



企業様の一例

福沢製作所:

小児科を子どもたちが来たくなるような場所にアップグレード
母乳外来の記念プレート製作など多岐にわたるサポート



企業様

海の向こうの命とつながる実感が社内で誇りと文化を育てる

社員の声：

「清潔で温かなケアルームの写真を見て
参加できて良かったと思いました」

「社員の一人として誇らしく思えた」

「当社のSDGs活動がネパールに届いて
役立った実感が生まれました」



企業様

企業にとっての戦略的価値

SDGs貢献

3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



10 人や国の不平等
をなくそう



17 パートナースhipで
目標を達成しよう



ブランド価値向上

国際協力への参画により、
企業の社会的責任を明確
に示すことができます。

社員エンゲージメント

社会貢献活動への参加に
より、社員の企業への誇り
とモチベーションが向上し
ます。

企業様

透明性の高い社会投資

広報連携

- 市報こまがね掲載
- 駒ヶ根市ホームページに掲載
- 感謝状贈呈式の開催
(プレスリリース実施)

参加機会

- オンラインでの現地視察
- 社員向け勉強会
- 成果発表会への招待
- 社員ボランティアデー

見える化

- 社名を記載した報告書
- KPIの共有
- 現地の”声”の紹介

長野県駒ヶ根市 命を支える絆 ～駒ヶ根市×企業×ネパールの共創プロジェクト～



オンライン交流

出産祝い品・
乳房モデルの製作

民 + 民 = 民際活動

～海を越えた両市のご近所付き合い～

本事業を通じて、両市民が互いの文化を尊重し合いながら助け合う民祭活動を積極的に行い、思いやりと支援の輪を広げてきました。

駒ヶ根の民際協力を、貴社と次の段階へ

ご関心をお持ちいただけましたら、ぜひお気軽にお問い合わせください。

